



メルヘンフェスティバル
の引越し公演です

グリム兄弟のふるさとであるハーナウ市では、毎年夏恒例のイベントとして、「グリム兄弟メルヘンフェスティバル」が開催されます。グリム童話を題材にした野外劇で、国内外から多くの観光客を集めています。そして、今回姉妹都市鳥取市への引越し公演が実現します。

「ブレーメンの音楽隊」が
やってきます

グリム童話の中でも特に有名な「ブレーメンの音楽隊」。歌あり、踊りあり、大人から子どもまでみんなが楽しめる夢あふれる舞台です。本場ハーナウで行われているフェスティバルの雰囲気味わってもらうため、ドイツ語で上演（日本語字幕つき）。ハーナウ市から俳優・スタッフ十八人が来鳥し、楽しい音楽劇を上演します。

ストーリー

むかしむかし。ここはドイツのとある田舎町。年をとって仕事が思うようにできなくなってしまったロバ、イヌ、ネコ、オンドリは、飼主に追い出されてしまいます。「でていけ！もう用はない！」

でも、かわいそうに行くあてなどありません。そこで考えました。「そうだ！ブレーメンに行って、音楽隊に入ろう！」4匹はブレーメン目指して進み始めます。

「もう、さびしくなんかないよ。僕たちは1匹じゃない。4匹なんだ！」

でもその夜たどり着いた家でどろぼうとはち合わせ。そこで4匹はどろぼうを追い出す相談を始めますが…。



どろぼう役
ブリギッテ・
ズィモンズ



ろば役
トマス・ミヒャエル・フェルスター



いぬ役
クラウス・
フィリップ



ねこ役
バーバラ・パウフ



おんどり役
ディーター・
グリンク



演出・脚本
ディーター・
シュテークマン

ハーナウ市やグリム童話についてみなさんにもっと知ってもらうため、プレイイベントを開催します。

特別講演会

「グリムとメルヘン」

講師：池田香代子さん

ベストセラーとなった「世界がもし100人の村だったら」を手がけた作家で、日本におけるグリム童話研究の第一人者でもある。ドイツ文学翻訳家、口承文芸研究家。

日時 9月15日（月）敬老の日
午後2時～

場所 鳥取市文化ホール

同時開催 「鳥取とハーナウの子どもたちによるグリム童話絵画展」

入場無料



わらべ館でのプレイイベント

開催日 9月23日（火）秋分の日

■わらべ館特別展「ハーナウとの交流」
（午前10時～、1階企画展示室）

ハーナウ市にあるヘッセン人形博物館とわらべ館との姉妹館交流は、両市の交流の中心です。平成7年の姉妹館提携や交流実績の紹介、ハーナウから寄贈された貴重なおもちゃ・人形の特別展示などを行います。

〔特別出演〕ルーテル幼稚園保護者のみなさんによる
コーラス・ハンドベル

※市内の公民館が作った「グリム童話の貼り絵」の展示や手作りクッキー、ジュースのプレゼントがあります。

■「グリム童話読み聞かせ会」
（午後2時～、イベントホール）

パネルシアター「ブレーメンの音楽隊」や絵本の展示などグリム童話に親子で親しんでいただきます。



ロビットくん